

1型糖尿病患者・家族と インスリン療法が必要な2型糖尿病患者さんへ

注射はいたい？

血糖測定は
めんどくさい？

治療しないと
どうなるの？



第1回

IDDMこども会議

開催概要

生命維持に必須なホルモンであるインスリンを体内でつくり出せない1型糖尿病は、小児期の発症が多く、子どもたちは、毎日の血糖測定とインスリン自己注射又はポンプによって生涯インスリンで命をつながなくてはなりません。

世界糖尿病デー（11月14日）に合わせ、この1型糖尿病の子どもたちから社会に向けたメッセージを発信する場として「第1回IDDMこども会議」を開催いたします。

1型糖尿病の子どもたちからは、近年世界的に急増している2型糖尿病患者の方に向けて、その重症化(合併症)を未然に防ぐために、そしてインスリン療法や血糖測定が必要な方には早期にその一歩を踏み出してもらうために呼びかける場にしたいと思います。

**参加費
無料**

日時

2017年 **11月19日(日)**
12:00~16:00 (11:30開場)

会場

明治大学紫紺館

東京都千代田区神田小川町3-22-14



定員

100名

(申込多数の場合は
患児と2型糖尿病
患者さん優先)

参加費

無料

申込

WEBからお申し込みください。

または、下記申込書にご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

<http://japan-iddm.net/kodomokaigi2017/>

iddm こども会議



内容

- ✓ 食事（主催者で用意）をしながら
1型糖尿病患児と2型糖尿病患者の交流
- ✓ インスリン補充が必要な2型糖尿病患者さん
向けの希望のバッグのご紹介
- ✓ 低血糖アラート犬の国内養成プロジェクト
のご紹介
- ✓ 講演
「インスリン療法の重要性～合併症を防ぐ～
とバイオ人工膵島移植実現に向けた取り組み」
植木浩二郎国立国際医療研究センター研究所
糖尿病研究センター長

元エアロビック競技選手の
大村詠一さんも参加！！

終了後に30分ほど交流会を行いますので
ぜひご参加ください！

お申込書 | 2017年11月19日 第1回IDDMこども会議

FAX : 020-4664-1804

ふりがな	年齢	住所	〒	—	県	都府
氏名	才					
※ お申込み お1人につき、1枚ずつご記入ください。						
区分	該当する□に✓をつけてください					
	1型糖尿病 □患者 □家族					
	2型糖尿病 □患者 □家族					
	□医療従事者 □その他 ()					
ボランティアとしてお手伝いいただける方は✓をお願いします。 □ボランティア						
TEL		自宅・携帯・職場				
FAX		自宅・職場				
E-mail		本人・職場				

※お預かりした個人情報は、当法人からの連絡にのみ使用し、ご本人の承諾なしに第三者へ提供することはありません。

※お願い：連絡をさせていただく際に、E-mail 又は F A Xを使用しますので、鮮明にお書き下さい。（長文のご案内メールをお送りする場合もあります）

※ボランティアスタッフとしてご参加・ご協力いただける方には、後日事務局より内容についてご連絡いたします。

主催 認定NPO法人日本IDDMネットワーク
協力 認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパン
後援 厚生労働省

お問い合わせ

認定NPO法人日本IDDMネットワーク
〒840-0823佐賀県佐賀市柳町4-13 TEL:0952-20-2062
MAIL : info@japan-iddm.net FAX:020-4664-1804